

FREE

#61

KYOTO SANGA
FOOTBALL CLUB
FREE PAPER

2018. Mar

SANGA TIMES

京都サンガF.C. フリーペーパー【サンガタイムズ】2018年3月号



ムラサキマツリ

MURASAKI
MATSURI



2018 SEASON
START UP
COLUMN

開幕戦で問われる新たなスタイルの完成度

『捲土重来』。今季の京都サンガF.C.に期待することは、その四文字に尽きる。2017年は本当に悔しいシーズンだった。J1昇格候補の一角と目されながら、一度も一ケタ順位に浮上することができず、終わってみれば12位。大ブーイングに包まれたホーム最終戦セレモニーの光景は、今も生々しく脳裏に残っている。「あのブーイングが、一年後は歓喜の大声援に変わった」。そう振り返ることができる日が今季のシーズンの最後にきっと訪れる。それは、ファン・サポーターの皆さんにとっても共通する願いだろう。

1月15日の全体始動から、チームが大きなテーマとして取り組んでいるのが“ビルドアップの再構築”だ。昨季はシーズンの序盤にロングボール中心の戦い方にシフトし、結果的に組織でゴールを奪いにいく攻撃を成熟させられなかった。その同じ轍を踏まぬよう、ボールの動かし方、受け手のポジショニングや動き出しのタイミングなど、細部に渡りじっくりと浸透を図ってきた。

“つなぐサッカー”を進化させ

ケンドー ちょうライ
捲土重来の一年に。

捲土重来【けんどこちょうらい】
一度敗れたり失敗した者が、並々ならぬ決意や意気込みをもってやり直し、再び勢力を盛り返すこと。

TEXT=川瀬 太補(エルゴラッソ 京都担当)



沖縄キャンプでは“つなぐサッカー”への共通理解をさらに深め、「後ろから組み立ててフィニッシュまでいけるようになった。あとは質のところ」と布部陽功監督は好感触を得た様子。今季のキャプテンを任されている染谷悠太も、「(始動日からの)積み重ねはできている。それを結果で示したい」と確かな手ごたえを口にする。

開幕戦の相手は、コンパクトな陣形が特徴の町田。中盤のスペースを消してくる相手に、どれだけスムーズに“つなぐサッカー”を展開できるのか。これまでの準備の成果がさっそく問われることになる。

楽しいな若い力と新戦力

布部監督はキーワードの一つに『躍動感』を挙げている。それを象徴するように、練習試合やトレーニングでは仙頭啓矢と岩崎悠人の若い二人が主力組のFWを務めている。攻撃面で結果を残すことはもちろんだが、前線でのハードワークはディフェンスにおいても重要なカギとなる。二人に加え、小屋松知哉、田村亮介、大野耀平といった若手たちも、チームの軸に成長することが求められている。彼ら若い選手たちが『躍動』することで、ここぞという時に頼りになる田中マルクス闘莉王、石櫃洋祐らベテラン勢もいっそう輝きを増すだろう。

また、新戦力の活躍にも注目しておきたい。今季は外国籍選手が刷新され、4選手が新たに加わった。ボランチのマティアス・カセラスは“つなぐサッカー”の要となつてほしい存在。FWのレンゾ・ロベスは体調不良や負傷でやや出遅れているが、練習では長身ながら柔らかいテクニックや振りの鋭いシュートを披露し、能力の高さを示している。まだ若いMFアレシャンドレ、GKキム・チョルホもブレイクの可能性を秘める選手だ。

日本人では、水戸から加入した湯澤洋介が面白い存在だ。弊紙『エルゴラッソ』のデータでは、水戸時代にチームダントツのドリブル回数を記録していた生粋のドリブラー。かつて在籍していた駒井善成(札幌)や伊藤優汰(新潟)、あるいは松井大輔(横浜FC)のように、ドリブラーには紫のユニフォームがよく似合う。周りの選手との理解が深まれば、クラブの新たな顔となるかもしれない。

THE NEW VALUE FRONTIER



あなたにやさしい、はじめてスマホ。



はじめてのスマホは、
したいこといっぱい。

両親がうまく使える
スマホがいい!

子どもたちの写真や
動画を手軽に見せたい!

両親とスムーズに
会話を楽しみたい!

困ったときも
自分で解決したい!

シャッターチャンス
を逃したくない!

よく使う機能ほど
かんたんに操作したい!

BASIO3

ベシオスリー



スマホ
初心者にも
オススメ

したいをできたに変える 快適スマホ、できました。

京セラ株式会社



明治安田生命 J2 LEAGUE

明治安田生命J2リーグ

2018SEASON

MATCH SCHEDULE

試合日程

大会概要

【試合方式および勝敗の決定】
90分間(前後半各45分)の試合を行い、勝敗が決しない場合は引き分けとする。

【勝点】
勝利:3点、引き分け:1点、敗戦:0点

【年間順位の決定】
リーグ戦が終了した時点で、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。
ただし、勝点と同じ場合は、以下の順によって順位を決定する。
1. 得失点差
2. 総得点数
3. 当該チーム間の対戦成績(イ:勝点、ロ:得失点差、ハ:総得点数)
4. 反則ポイント
5. 抽選 ※抽選は、昇降格チームの決定等、理事会が必要と判断した場合のみ実施される。

【J1・J2の入れ替え】
・明治安田生命J1リーグにおける年間順位17位、18位のクラブがJ2リーグに自動降格。
・明治安田生命J2リーグにおける年間順位1位、2位のクラブがJ1リーグに自動昇格。
・明治安田生命J1リーグ16位のクラブと明治安田生命J2リーグ3位～6位のうち、J1ライセンスが付与されているクラブは、J1参入プレーオフに出場。
優勝クラブ(1クラブ)がJ1に残留または昇格。
ただし、明治安田生命J2リーグにおける3位～6位のクラブのうち、J1ライセンスが付与されているクラブがない場合は、J1参入プレーオフは開催されず、明治安田生命J1リーグにおける16位のクラブの降格は無く、明治安田生命J2リーグ1位、2位の2クラブのみがJ1に昇格。
・明治安田生命J2リーグ年間順位1位、2位の2クラブにJ1ライセンスが付与されていない場合、3位以下の繰り上げはない。

節	開催日	キックオフ	対戦相手	会場
第1節	2月25日	15:00	FC町田ゼルビア	西京極
第2節	3月 3日	16:00	アビスパ福岡	レベスタ
第3節	3月11日	14:00	アルビレックス新潟	デンカS
第4節	3月17日	15:00	FC岐阜	西京極
第5節	3月21日	15:00	ファジアーノ岡山	西京極
第6節	3月25日	14:00	ジェフユナイテッド千葉	フクアリ
第7節	3月31日	15:00	カマタマーレ讃岐	西京極
第8節	4月 7日	15:00	大分トリニータ	西京極
第9節	4月15日	13:00	モンテディオ山形	NDスタ
第10節	4月21日	15:00	ロアッソ熊本	西京極
第11節	4月28日	14:00	水戸ホーリーホック	Ksスタ
第12節	5月 3日	14:00	栃木SC	栃木グ
第13節	5月 6日	15:00	レノファ山口FC	西京極
第14節	5月12日	16:00	徳島ヴォルティス	鳴門大塚
第15節	5月20日	17:00	愛媛FC	ニンスタ
第16節	5月26日	15:00	横浜FC	西京極
第17節	6月 2日	19:00	ツエーゲン金沢	石川西部
第18節	6月 9日	15:00	松本山雅FC	西京極
第19節	6月16日	18:00	東京ヴェルディ	味スタ
第20節	6月23日	18:00	大宮アルディージャ	西京極
第21節	6月30日	18:00	ヴァンフォーレ甲府	中銀スタ

節	開催日	キックオフ	対戦相手	会場
第22節	7月 7日	18:00	アビスパ福岡	西京極
第23節	7月16日	18:00	水戸ホーリーホック	西京極
第24節	7月21日	18:00	松本山雅FC	松本
第25節	7月25日	19:00	FC町田ゼルビア	町田
第26節	7月29日	18:00	東京ヴェルディ	西京極
第27節	8月 4日	18:00	モンテディオ山形	西京極
第28節	8月11日	18:00	FC岐阜	長良川
第29節	8月18日	19:00	レノファ山口FC	みらスタ
第30節	8月25日	18:00	ヴァンフォーレ甲府	西京極
第31節	9月 1日		横浜FC	ニッパツ
第32節	9月 8日		ツエーゲン金沢	西京極
第33節	9月15日		ファジアーノ岡山	Cスタ
第34節	9月22日		栃木SC	西京極
第35節	9月30日		ロアッソ熊本	えがoS
第36節	10月 7日		大分トリニータ	大銀ド
第37節	10月13日		徳島ヴォルティス	西京極
第38節	10月20日		アルビレックス新潟	西京極
第39節	10月28日		大宮アルディージャ	NACK
第40節	11月 4日		愛媛FC	西京極
第41節	11月10日		ジェフユナイテッド千葉	西京極
第42節	11月17日		カマタマーレ讃岐	ピカスタ

※日時・会場等は都合により変更される場合があります。 ※第31節以降のキックオフ時間に関しては、7月下旬発表予定です。

もっと、MOTTO

団結心



大学生PR大使
サンガキャンパス隊
武田 彩佳さん

立命館大学法学部4年生。初代サンガキャンパス隊であり、2年生から3年間務める。卒業後は、アナウンサーとして活動予定。

私は大学1年生の時にサンガールズフェスタに参加させていただいたことがきっかけで2015年から3シーズン、サンガキャンパス隊として活動させていただきました。サポーターのみなさんとスタジアムで応援したり、フレンズスクエアでのイベント等で活動させていただく中で、どんどんサンガのことが好きになり、心の底からサンガの勝利を願うようになりました。キャンパス隊発足1年目の2015シーズンの活動は試行錯誤の連続で、不安や戸惑いもありましたが、スタジアムに足を運ぶうちにサンガなくては楽しめない!と言っても過言ではないほどサンガが大好きになっていました。雨の日でも必死でボールを追う選手のみなさん、声を振り絞って懸命に応援するサポーターのみなさんの姿はとてもカッコよく、毎回スタジアムに行くことが楽しみでした。残念ながら J1 昇格の瞬間を見ることはできませんでしたが、勝敗の一喜一憂をみなさんと分かち合い、共に戦うことができたことが何よりも嬉しかったです。3年間、サンガキャンパス隊として貴

重な経験をさせていただき感謝の気持ちでいっぱいです。これからもずっと大好きなサンガを応援していきます。たくさんの方の応援がサンガをより強くし、そして J1 昇格への力となることを信じています。そして、キャンパス隊がサポーターのみなさんと一緒にサンガの勝利の力となり、愛され続けいつまでも続いていくことを願っています。

いつか必ず近い将来、J1 のステージでみなさんと一緒に応援できることを願いながらキャンパス隊を卒業します。本当にありがとうございました。

頑張れサンガ!!

3月21日(水・祝)
ファジアーノ岡山戦
「あーちゃん卒業式イベント」

詳しくは決まり次第、オフィシャルサイトにてご案内します。





ココン烏丸 地下

25番出口
2番出口

室町通
至 京都駅

多彩な一品料理からフルコースまで
本流を行く中国料理をお楽しみください



出来立て点心を香港式ワゴンサービスで
実際に見て選ぶ楽しさをご堪能ください



COCON KARASUMA

古 今 烏 丸

地下鉄烏丸線「四条駅」2番出口すぐ
阪急京都線「烏丸駅」23番出口25番出口すぐ
市バス「四条烏丸」徒歩すぐ

老香港酒家京都
OLD HONGKONG RESTAURANT KYOTO

ご予約・お問い合わせ TEL.075-341-1800
営業時間 ランチ 11:30-15:30 (L.O.15:00)
ディナー 17:00-22:00 (L.O.21:00)
<http://oldhongkong-kyoto.net>



KYOTO SANGA F.C.

2018 TOP TEAM PLAYERS

トップチームプレーヤー

N…新加入 **R**…期限付き移籍より復帰 **A**…サンガアカデミー出身

2_{DF}

磐瀬 剛

Go IWASE



R

1995年6月28日生 千葉県出身
身長・体重／171cm・70kg
前所属／FC岐阜 (期限付き移籍)

3_{DF}

宮城 雅史

Masafumi MIYAGI



N

1991年1月19日生 沖縄県出身
身長・体重／179cm・81kg
前所属／レノファ山口FC

9_{FW}

レンゾ ロペス

RENZO LOPEZ



N

1994年4月16日生 ウルグアイ出身
身長・体重／190cm・87kg
前所属／ブラサ・コロニア (ウルグアイ)

10_{FW}

エスクデロ競飛王

Sergio ESCUDERO



1988年9月1日生 スペイン出身
身長・体重／171cm・75kg
前所属／江蘇蘇寧足球俱樂部 (中国)

11_{MF}

湯澤 洋介

Yosuke YUZAWA



N

1990年12月31日生 栃木県出身
身長・体重／167cm・60kg
前所属／水戸ホーリーホック

12

サポーター

SUPPORTERS



13_{FW}

岩崎 悠人

Yuto IWASAKI



1998年6月11日生 滋賀県出身
身長・体重／172cm・69kg
前所属／京都橘高校

19_{FW}

大野 耀平

Yohei ONO



1994年12月6日生 東京都出身
身長・体重／184cm・76kg
前所属／常葉大学

20_{MF}

アレシャンドレ

ALEXANDRE



N

1998年4月1日生 ブラジル出身
身長・体重／178cm・75kg
前所属／CAメトロポリターノ (ブラジル)

21_{GK}

清水 圭介

Keisuke SHIMIZU



★副キャプテン

1988年11月25日生 兵庫県出身
身長・体重／182cm・74kg
前所属／大分トリニータ

22_{MF}

小屋松 知哉

Tomoya KOYAMATSU



★副キャプテン

1995年4月24日生 京都府出身
身長・体重／171cm・64kg
前所属／名古屋グランパス

24_{DF}

増川 隆洋

Takahiro MASUKAWA



N

1979年11月8日生 兵庫県出身
身長・体重／191cm・93kg
前所属／北海道コンサドーレ札幌

2種登録選手※

35_{MF}

福岡 慎平

Shimpei FUKUOKA



2000年6月27日生 奈良県出身
身長・体重／169cm・65kg
現所属／京都サンガF.C.U-18

36_{MF}

上月 壮一郎

Soichiro KOZUKI



2000年12月22日生 京都府出身
身長・体重／180cm・70kg
現所属／京都サンガF.C.U-18

※日本サッカー協会第2種チームに所属しながらJリーグの公式戦に出場することが認められた選手



TOP TEAM STAFF

●監督

布部 陽功

Takanori NUNOBE



1973年9月23日生 大阪府出身
JFA公認S級ライセンス

トップチームスタッフ

●ヘッドコーチ

佐藤 尽

Jin SATO



1974年9月27日生 北海道出身
JFA公認A級ライセンス

●フィジカルコーチ兼コーチ

ボスコ ジュロヴスキー

Bosko DJUROVSKI



1961年12月28日生 セルビア出身

4_{DF} 田中マルクス闘莉王

Marcus Tulio TANAKA



1981年4月24日生 ブラジル出身
身長・体重/184cm・81kg
前所属/名古屋グランパス

5_{MF} マティアス カセラス

MATIAS CASERAS



1992年3月20日生 ウルグアイ出身
身長・体重/168cm・63kg
前所属/ブラサ・コロニア (ウルグアイ)

6_{DF} 本多 勇喜

Yuki HONDA



1991年1月2日生 愛知県出身
身長・体重/173cm・69kg
前所属/名古屋グランパス

7_{MF} 田村 亮介

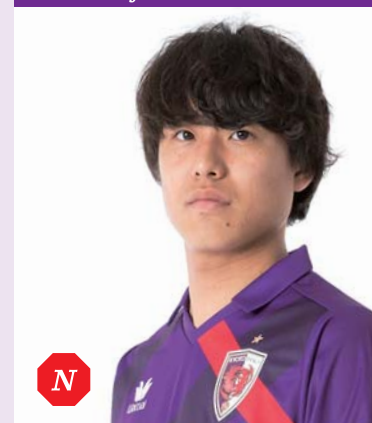
Ryosuke TAMURA



1995年5月8日生 奈良県出身
身長・体重/171cm・65kg
前所属/サガン鳥栖 (期限付き移籍)

8_{MF} 重廣 卓也

Takuya SHIGEHIO



1995年5月5日生 広島県出身
身長・体重/178cm・65kg
前所属/阪南大学

14_{MF} 仙頭 啓矢

Keiya SENTO



★副キャプテン
1994年12月29日生 大阪府出身
身長・体重/170cm・62kg
前所属/東洋大学

15_{DF} 染谷 悠太

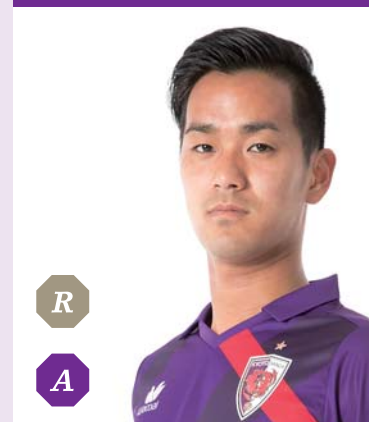
Yuta SOMEYA



★キャプテン
1986年9月30日生 東京都出身
身長・体重/184cm・79kg
前所属/セレッソ大阪

16_{MF} 沼 大希

Daiki NUMA



1997年4月22日生 大阪府出身
身長・体重/175cm・66kg
前所属/ガイナレ鳥取 (期限付き移籍)

17_{DF} 牟田 雄祐

Yusuke MUTA



1990年9月22日生 福岡県出身
身長・体重/185cm・80kg
前所属/F C 今治 (期限付き移籍)

18_{MF} 望月 嶺臣

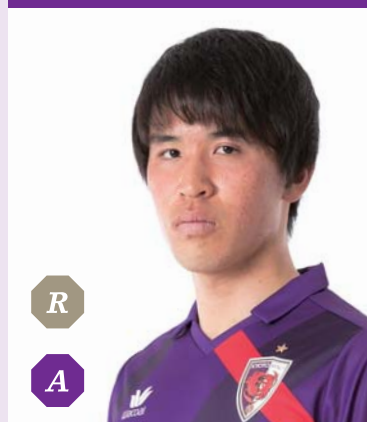
Reo MOCHIZUKI



1995年1月18日生 滋賀県出身
身長・体重/166cm・61kg
前所属/レノファ山口FC (期限付き移籍)

25_{MF} 荻野 広大

Kota OGINO



1997年5月2日生 京都府出身
身長・体重/182cm・73kg
前所属/カマタマーレ讃岐 (期限付き移籍)

26_{DF} 下畠 翔吾

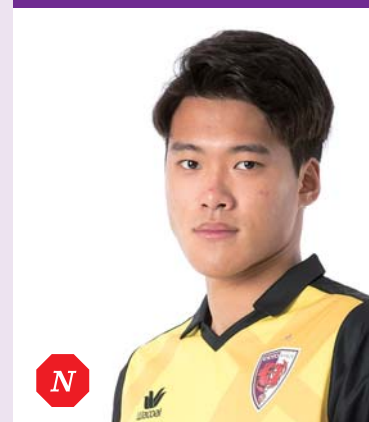
Shogo SHIMOHATA



1992年5月8日生 滋賀県出身
身長・体重/178cm・72kg
前所属/佐川印刷SC (期限付き移籍)

27_{GK} キム チョルホ

KIM Chol Ho



1995年10月25日生 韓国出身
身長・体重/187cm・84kg
前所属/F C ソウル (韓国)

30_{DF} 石櫃 洋祐

Yosuke ISHIBITSU



1983年7月23日生 大阪府出身
身長・体重/179cm・72kg
前所属/名古屋グランパス

34_{GK} 若原 智哉

Tomoya WAKAHARA



1999年12月28日生 滋賀県出身
身長・体重/185cm・83kg
前所属/京都サンガF.C.U-18

●アシスタントコーチ

前嶋 聰志

Satoshi MAEJIMA



1980年12月19日生 静岡県出身
JFA公認B級ライセンス

●GKコーチ

吉田 宗弘

Motohiro YOSHIDA



1974年8月25日生 大阪府出身
JFA公認A級ライセンス JFA公認GKC級ライセンス

●テクニカルコーディネーター

渡辺 修

Osamu WATANABE



1970年8月5日生 福岡県出身

●チーフトレーナー

岩城 孝次

Koji IWAKI

●トレーナー
中山 直人
Naoto NAKAYAMA

●トレーナー
藤本 栄雄
Hiroo FUJIMOTO

●トレーナー
三枝 正人
Masato SAEGUSA

●チームサポート統括

朴 聖浩

PARK Song Ho

●通訳兼副務
岡本 剛人
Yoshito OKAMOTO

●通訳兼副務
正岡 ジャイル
Jair MASAOKA

●マネージャー
後藤 健二
Kenji GOTO

●ホペイロ
松浦 紀典
Noriyoshi MATSUURA



パーサくん

PURSA

コトノちゃん

KOTONO



KYOTO STADIUM
UP-TO-DATE
information

2018.1.20.
京都スタジアム(仮称)起工式

1月20日(土)、球技専用スタジアム「京都スタジアム(仮称)」が建設される亀岡市で
鉄入れ式と起工式が盛大に行われ、ついに本格的な工事がスタートしました。
もちろん、このスタジアムはサンガのホームスタジアムとしても使用される予定。
2019年度の完成に向けて、期待で胸が高まります。

■鉄入れ式

この日最初に、JR亀岡駅の北側に広がる
ように隣接する球技専用スタジアム建設予定
地で、工事着工の儀式である「京都スタジ
アム(仮称)鉄入れ式」が開催されました。式
には主催者である山田啓二京都府知事、桂



川孝裕亀岡市長、また国会議員やサッカー
関係者など、多くのご来賓が参加。京都サン
ガF.C.からは山中大輔社長も、この記念すべ
き瞬間に立ち会わせていただくこととなり、
「いよいよ始まりますね」と、感無量の表情を
見せていました。
「鉄入れの儀」は工事の安全成就を祈願し
て行われる神事のひとつ。「エイ、エイ、エ
イ」の掛け声とともに主催者・ご来賓が盛土
に鉄を入れた瞬間、新スタジアム建設工事の
開始が告げられました。
また、会場にはスタジアムのミニチュアも展
示。さまざまな英知が結集したスタジアムの
姿に、多くの人が見入っていました。

■起工式

鉄入れ式の後は、ガレリアかめおかに場所
を移し、京都府と亀岡市の共催による「京都
スタジアム(仮称)起工式」も行われました。
主催者による式辞では、「環境、防災、そして
スポーツ文化振興など、すべてにおいて良い
スタジアムになると確信しています」と山田知
事が力強い言葉を述べ、桂川市長は「青少
年の健全育成や市街地振興などを実現する
亀岡の新たなランドマークとなるはずだ」と、
喜びを語っていました。また、ご来賓で
ある村田正治京都府議会議長、湊泰孝亀岡



市議会議長からも、期待の声が寄せられまし
た。その後、主催者・ご来賓によって起工を
祝うくす玉が割られ、式典は華々しい雰囲気
で盛り上がりしました。
続いては京都サンガF.C.と地元亀岡市の
小学生によるキックオフセレモニーの開始。
サンガからは布部陽功監督と牟田雄祐選手、
小屋松知哉選手、下畠翔吾選手が、亀岡市か
らは南つつじ少年サッカークラブの皆さんが
参加しました。選手たちのパスを受けて、5



人のジュニア選手がゴールをめがけてシュ
ート。ゴールが決まるたびに会場は拍手で沸
きました。キックオフセレモニー終了後は、
布部監督からご来場の皆さんに向けての挨拶
があり、健闘を誓うとともに、応援を呼び
かけていました。サンガも参加させていただ
いた式典は、これで終了。式典に参加した
人々は、この日から工事が進められる「京都
スタジアム(仮称)」が、亀岡の豊かな環境と共
存しつつ、京都に新たな賑わいをもたらす素
晴らしい施設になることを予感したはずだす。
多くのサンガファン、サポーターが待ち望
んだ球技専用スタジアム「京都スタジアム(仮
称)」は太陽光パネルやLED照明などの最新
設備を備えた約21,600人収容のスタジアム
として、2019年度に完成予定です。



KYOTO SANGA F.C. OFFICIAL
FANCLUB
2018年度ファンクラブからのご案内

年会費と入会金

個人会員	ファミリー会員
年会費 ¥3,000	代表者年会費 ¥3,000
入会金 ¥1,000 ※新規加入時のみ	代表者入会金 ¥1,000 ※新規加入時のみ
	メンバー年会費 ¥1,000

お問合せと詳細 ▶ TEL: 0774-55-7055 E-mail: fan-club@kyotosanga.jp http://www.sanga-fc.jp/fans/fanclub/

特典いっぱい! 2018シーズンファンクラブ入会受付中!!

- 招待券、優待券がもらえる!!
TICKET 招待券 1 枚 優待券 3 枚
- 会員限定イベントにも参加可能!!
エスコートキッズ 握手会 & 撮影会 フェアプレーフラッグベアラー
- 会員限定タオルマフラーがもらえる!!
- イヤーズブックや会報誌をプレゼント!!
- お得なシーズンパスが買えたり、さまざまな特典が受けられる!
- ウォーミングアップ見学 親子サッカー教室 ファン感謝デー招待

携帯からのアクセスはこちら ▶

京都の**観光**情報なら
京都いいところウェブ
http://kyoto.graphic.co.jp/

魅力的な旬の京都情報を発信する「京都いいところウェブ」。この春は、山科にある桜や梅の名所をはじめ、一緒に楽しみたい食事処や行事など、お花見に出かけたくなる春の情報をお届けします。

京都の**地域**情報なら
Kyoto ebooks
http://www.kyoto-ebooks.jp/

京都府の各地域の広報誌やフリーペーパーが、電子書籍で読めるポータルサイトです。いつでもスマホでご覧いただけます!

運営: 株式会社グラフィック



お笑いファンがあまり見てないであろうこの連載。だからちょっとあまり言えない裏話を。M-1グランプリ、R-1グランプリ、キングオブコント、歌ネタ王など数々の賞レースがあるが、準決勝、決勝と「毎年」勝ち上がってる人たちのあるあるがある。ひとつは

▶毎年違うことやりがち♪

審査員に「あ、去年と変わってないな」って思われたら落とされる。

▶ズルしてちょっとボケを変えて新ネタ風に作っても審査員に見透かしれがち♪

そこに気づかず審査員の愚痴ばかり言ってズルズルと落ちて行った芸人多数。大会のあるあるを素早く感知して対応する…お笑いもスポーツも一緒。そしてもうひとつのあるあるがある。ネタが熟成&深化、もしくは芸人としての知名度&自信が上がって、昨年とほぼ同じネタなのに爆発的にウケ出す人たちもいる。そうして

▶この人たちが落としたら客から審査おかしいってクレームくるだろうってくらい圧倒的にウケがち♪

そんな芸人が何年かに一度出てくる。自分にはそれしかできない…と、自分を信じてひとつのことを極めようとする…お笑いもスポーツも一緒。こないだのM-1でいうと進化の和牛、深化のとろサーモン、ですな。

▶進化も深化もしてないやつが落とされがち♪ なのに気づかずズルしてズルズル落ちて行きがち♪

おお、ラップみたい。なので京都サンガ、今年は進化か深化か、楽しみです。

レーザーラモンは3/31(土)よしもと祇園花月本公演に出演します！

そして、3/26(月)～4/6(金)の平日の本公演は「お子さまキャンペーン」を実施。小学生以下のお子さまは通常より安い前売2,200円・当日2,700円でご観劇頂けます。(当日要証明書)

詳しくはよしもと祇園花月HP!

<http://www.yoshimoto.co.jp/gion/>

3ち5 スクールコーチです!!

もじゃもじゃコーチ



普及部長
加藤 祐貴子
(かとう ゆきこ)

私がサンガにきた2002年は、女子サッカーも今ほど認知されていない時代だったことや、このヘアスタイルのおかげで、すぐにスクール生みんなに覚えてもらい、スクールコーチとして良いスタートを切ることができました。以来、幼稚園児を中心に指導してきました。幼稚園児は反応がすぐ正直で、面白ければ積極的にサッカーに取り組んでくれますが、面白くなければすぐに他のことに目移りしてしまうという難しさがあります。そんな中、いかに楽しくサッカーをキーワードに「楽しんでもらえるか」に力を注いできた結果、自分なりに自信をつけることができました。今シーズンから普及部長になりましたが、幼い時代の「サッカーとの楽しい出会い」からプロとして活躍するようになるまでの一貫した道筋づくりに貢献したいと思っています。



[無料体験実施中!!] みんなで一緒にサンガでサッカーをして、無限の可能性を広げよう!

サッカー・キッズアスリートに関するお問い合わせは
京都サンガF.C. スクール事務局まで

TEL.0774-55-7621



サンガつながり隊 よっしいコーチの

みんながつながり隊っ!!

今からスポーツを始めるみんなに言いたいことがあります。

いよいよ今年のJリーグも開幕ですね。新学期や入学式を4月に控え、部活や地域のクラブ、そしてサンガのスクールで新たにスポーツを始めようと考えているお子さんも多いのではないのでしょうか?そこで今回は、お子さんがスポーツを始めるにあたり、本人や保護者、指導者の方に大事にしていきたいことを、お話ししたいと思います。

①「自らプレーを楽しむこと」が第一!

先日、私が訪問した小学校で質問コーナーを設けた際、子どもから「サッカーを始めたきっかけは?」という質問がありました。答えは「野球がイヤになった時に出会ったサッカーが楽しかったから」です。小さな頃から、私は父とよくキャッチボールをしていました。最初は楽しかったのですが、そのうち父が「○回ストライクを取るまで終わらないぞ」とハードルを上げるようになってから、野球が苦痛になっていったのです。5歳になった頃にはいかに父とのキャッチボールから逃れるかを考えるようになり、逃げる口実のために課外授業のサッカーを始めました。それが思いのほか楽しかったので、学生の頃はプロサッカー選手を目指しましたし、現在も指導者としてサッカーと関わっています。笑いながらプレーしていると「ふざけている」と思われるのを気にしているせいか、最近の子どもは笑顔でプレーすることが少ないような気がします。しかし、どんな時にもスポーツを楽しむことを忘れないようにしてください。

②自分の意思でプレーしよう!

「うちの人に言われて」とかプレー中に「動け!」と言われてから動くなど、やらされて、言われてからプレーしても楽しくありません。スポーツはプレーする本人のもの。人それぞれに得意なこと、苦手なことがあるとは思いますが、どんな時も自分のやろうとする意思のもとプレーしてください。そうすれば、「ボールを蹴るのが苦手でも、全力で走るのが好き」というように、自分自身に対する発見がたくさんあるはず。そして、本当の自由の楽しさを感じられるはずです。

③選手みんなにプレーをする権利がある!

これは特に指導者の方に強く訴えたいことですが、サッカーはプレーすることに意味があります。プレーをしなければサッカーをしていないのも同然です。少年団に所属する子どもから、しばしば「練習は好きだけど、試合は自分が出られないから楽しくない」ということを耳にしますが、指導者の方は、どうかすべての子どもに試合をするチャンスを平等に与えてください。試合の勝ち負けはあくまでも実力を推しはかる「手段」であって、「目的」ではありません。スポーツの目的は「楽しむ」ということ。これからスポーツを始める子どもが、ずっとスポーツに親しみ、楽しんでくれることを、心から願っています。



よっしいのアドバイス

自分の意思でプレーすれば、スポーツはとても楽しいヨ!

福中 善久 (ふくなか よしひさ)

1981年5月14日生まれ。奈良県出身。大阪YMCAで幼児から小学生を中心にサッカーをはじめ、さまざまなスポーツやキャンプの指導にあたった。2013年からサンガ普及部コーチ、2014年から「サンガつながり隊」コーチとして活躍し、京都府内の小学校を巡回して子どもたちに自分で考えて行動できるメニューを実践。身体を動かすことの楽しさや、仲間を思いやり協力し合うことの大切さを伝えている。

おひとりさまでの参加も大歓迎!! 「個サル」大好評開催中!!



「個サル」とは「個人参加型フットサル」の略称で、その日に集まったメンバーでフットサルを楽しみます。これからフットサルを始めたいと思っている方、チームに所属してないけどフットサルを楽しみたい方、ぜひお気軽に参加してください!!



みんなでゆる〜くエンジョイ! エンジョイクラス

毎週金曜日 20:00~22:00
毎週土曜日 18:00~20:00
料金/男性¥1,000、女性¥800

初心者・女性集まれー! 初心者クラス

毎週水曜日 19:30~21:00
毎週木曜日 20:00~21:30
料金/男性¥1,000、女性¥800

詳しくはサンガフットサルパークホームページまで!!

SANGA FUTSAL PARK
サンガ フットサル パーク

〒610-0121 京都府城陽市寺田大谷141-1
ご予約・お問い合わせ: 0774-58-0069

平日 10:00~24:00
土日祝 8:00~24:00
月曜休
★駐車場完備



<http://www.sangafutsalpark.jp>

アサヒスーパードライ スペシャルパッケージ

中味は「アサヒスーパードライ」と同じです。



お花見に!

桜の宴

⇒クリアアサヒ⇒



●希少ホップとは、世界生産量1%未満のホップのことです。

アサヒビール京滋支社は「京都サンガF.C.」を応援しています。

【お酒】飲酒は20歳になってから、飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。ほどよく、楽しく、いとお酒。のんだあとはリサイクル。 **すべては、お客さまの「うまい!」のために。アサヒビール株式会社**



Next Generation ～進化はみまのアカデミー～

京都は“ほんまもん”だけが認められるところ。
だからこそ「サンガバリュー」を長期的に貫きながら、
高い「志」と「絆」を大切にできる選手を
送り出していきたいと考えています。

京都サンガF.C. 育成部長 本田 将也

千年の都・京都にふさわしい育成型クラブを

サンガは千年の歴史を持つ京都にあるプロサッカークラブとして、約25年間活動を続けてきました。選手、指導者としてサンガで過ごした私がつくづく感じるのは、京都の人々が本物を見極める目の厳しさです。すべてにおいて高いレベルである“ほんまもん”を認めようとしておられるのだと感じることが多々あります。京都が千年の歴史の中で、何もかもが順風満帆だったわけではなく、戦乱や時代の変化など、いろいろなことを経験する中で、京都の価値や文化を作り磨き上げてきたのです。サンガもそんな京都で、スポーツ文化を作り上げ、より多くの人に応援していただくには、確固たる信念のもと、一日一日を成功させ、小さなことを積み重ねていくことが大切だと、私は考えています。

サンガは「闘争心を持ち、フェアプレーに徹し、最後まで全力でプレーする」というサンガバリューを掲げています。これはトップチームだけのチームカラーではなく、U-12SPコースからU-18に至るアカデミーにも共通したものであり、これを一貫して体現しつつ、常に進化を続ける育成を目指しています。

昨年、サンガU-18はまさにサンガバリューを体現し、Jユースカップで優勝を果たしました。しかし、これはU-18だけの成果ではありません。あの大会でスタメンとなったメンバーの8人はU-12SPコース出身者であり、残る3名もサンガU-15出身選手でした。これは紛れもなくU-12SPコースの指導者からU-15を経由してU-18の指導者までが同じ考え方のもとで選手を育て、バトンを引き継いでいった成果であると私は考えています。現在、全国のJクラブの数は54。多くの都道府県にJクラブが存

在し、かつてのように他府県から若い選手を獲得するのは難しい時代になりました。そういった意味で、U-12SPコースで地域の子どもの才能を見だし、育てていくことは、サンガの未来を考えた上でとても重要なことだと、私たちは認識しています。また、世のため人のために行動する「志」を大切にしたいと思っています。「志」という漢字は「十一の心」と書きます。サッカーはまさに11人が思いをひとつにして全力でプレーするスポーツ。この京都においても、かつて高い志を持った人々が世のため人のために尽力したからこそ、今の時代を作り、京都の価値を高めてきたのだと私は思います。トップアスリートの言動はスポーツ界のみならず、社会全体に対しての影響力も計りしれません。世界でも有数の都市である京都に拠点を置くサンガの選手には、その責任をしっかりと認識し、世のため人のために力を尽くし、関わる人々との絆を深めていってほしいと願っています。

FCバルセロナには「これがバルサのサッカーだ」というスタイルがあり、ファンはそれを楽しみにしています。我々も将来、スタジアムに来てくれるファン・サポーターすべての人々が「サンガのサッカー」を見に来る日を作りたい。実現できるのはまだ先かもしれませんが、それを実現できるように、私たちは育成の立場から「サンガバリュー」を大切に「サンガのサッカー」を体現できる選手を育てていきたいと思っています。

本田将也 (ほんだまさや) ●1996～1999年までサンガでプレーし、現役引退後の2000年より指導者の道へ。小中高すべての年代の選手たちの指導にあたり、強化部スカウトなどを経て、2017年より育成部長を務める。

Academy Topics

サンガU-18(ユース)出身の大槻優平がアカデミーのコーチとしてサンガに復帰!!

昨シーズンをもって現役を引退し、U-12SPコースコーチ兼U-18コーチとしてサンガに戻ってきました、大槻優平です。僕がサンガU-18に所属していた高校3年生の時、サンガ独自の育成プロジェクト「スカラースリートプロジェクト」が立ち上げられ、サンガの育成の新しい時代の訪れを感じていました。現在、サンガの育成の環境はとても充実したものになったと思います。選手個々がさまざまな問題に直面したり、思うようにいかなくて悩むことは、いつの時代も同じだと思います。僕はトップチームに上がることができず、大学への進学を経てプロサッカー選手になりましたが、だからこそ経験できたことがたくさんありました。また、選手時代は一日一日を懸命にやることを心かけ、精神的に磨きもかかってきたと思っています。これからはトップアスリートを目指す小学生、高校生の異なった世代の選手と接することになりましたが、選手一人ひとりと向き合いながら、一日一日を大切にすることを心かけや、自分がさまざまな経験を通して得たことをうまく伝えていきたいと思っています。



大槻 優平 (おおつきゆうへい) ●京都府福知山市出身。サンガユースを経て、浜松大学に進学。2012年にツエーゲン金沢に加入し6シーズンプレー、2017年に現役を引退し、今季よりサンガアカデミースタッフに就任。

ACADEMY STAFF アカデミースタッフ

● 育成部長 本田 将也 Masaya HONDA 1973年11月20日生 大阪府出身	● ヘッドオブコーチ 川勝 博康 Hiroyasu KAWAKATSU 1975年9月19日生 京都府出身	● U-18監督 岸本 浩右 Kosuke KISHIMOTO 1967年10月13日生 京都府出身	● U-18コーチ 山下 弘樹 Hiroki YAMASHITA 1980年5月12日生 東京都出身	● U-18GKコーチ 笹方 和樹 Kazuki SASAKATA 1985年12月3日生 愛媛県出身	● U-15監督 手島 和希 Kazuki TESHIMA 1979年6月7日生 福岡県出身	● U-15コーチ 小原 昇 Noboru KOHARA 1983年7月22日生 大阪府出身	● U-15コーチ 美尾 敦 Atsushi MIO 1983年1月26日生 神奈川県出身
● U-15GKコーチ 山口 隆史 Takashi YAMAGUCHI ※普及部コーチ兼任 1979年9月15日生 京都府出身	● U-12SPコースチーフコーチ 中川 英之 Hideyuki NAKAGAWA 1977年2月24日生 京都府出身	● U-12SPコースコーチ 由利 繁弘 Shigehiro YURI ※U-15コーチ兼任 1973年10月11日生 滋賀県出身	● U-12SPコースコーチ 大槻 優平 Yuhei OTSUKI ※U-18コーチ兼任 1988年5月6日生 京都府出身	● アスレティックトレーナー 水口 涼太 Ryota MIZUGUCHI 1979年12月13日生 京都府出身	● 立命館宇治高校サッカー部監督 梁 相弘 Sanghong YANG ※京都サンガF.C.より派遣 1956年11月8日生 大阪府出身	● FCSETA 2002 SHIGAコーチ 山田 俊毅 Toshiki YAMADA ※京都サンガF.C.より派遣 1993年2月27日生 大阪府出身	● 選手寮「RYOUMA」寮長 前田 浩 Hiroshi MAEDA ● チームバス運転手 小林 正樹 Masaki KOBAYASHI

次号

SANGATIMES

2018年4月1日発行予定

選手インタビューやアカデミー情報など、さまざまな企画をお届けします!!

京都サンガF.C. オフィシャルフリーペーパー「サンガタイムズ」Vol.61

2018年2月25日発行

企画ディレクション／京都サンガF.C.

発行／株式会社京都バーブルサンガ

〒600-8009

京都府京都市下京区四條通室町東入画谷錦町 87

ケイアイ興産京都ビル

印刷／株式会社グラフィック

※本誌の無断複写（コピー）、転載は、著作権法上の例外を除き固く禁じられています。